



あだち放課後子ども教室 安全管理講習

「放課後子ども教室」で元気に校庭や体育館で遊ぶ子どもたちは、転んで手足を擦りむいたり、友だちとぶつかってケガをしたりすることがあります。そんなとき、子どもたちの活動を見守る「安全管理スタッフ」が、応急手当をします。

足立区生涯学習振興公社では、毎年、区内の小学校全69校で約1,300人の安全管理スタッフ全員を対象に、万が一のケガや事故対応のための「安全管理講習」を実施しています。



「こうすればいいのね」と言いながらのAED操作



スタッフ募集中!

スタッフを募集している放課後子ども教室があります。あなたもスタッフとして活動しませんか。

スタッフは、各学校の実行委員会から選任された地域の協力者です。児童の受け付けや安全のための見守りなど、子どもたちの活動を支えています。詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ

公社／放課後子ども教室担当
☎5813-3732



動画を見ながらのわかりやすい講習



講習会は、NPO法人の専門家が指導。受講者の感染症予防対策には特に注意を払い、全員マスク姿で、入り口で検温と手の消毒を実施。人形を使った胸骨圧迫訓練やAED使用の救命訓練では手袋を装着して実施しました。

内容は、盛りだくさん。実行委員長は「10年受講していますが、命に関わることなので、みな真剣に取り組んでくれています」と話し、「講習会は2回目」というスタッフの方は「こと細かに指導してもらい、安心して子どもたちの見守りができます」と話してくれました。